

**体育大会の御礼**  
 保護者の皆様・地域の皆様、体育大会の参観、誠にありがとうございました。本年度は、大会スローガンである「躍進」燃やせ闘魂 めざせ限界突破」のもと、各学年・各団等で一生懸命、練習に取り組んできました。本年度の西南中の学校教育目標でもある「凡事徹底」そして、「自己への挑戦」・「他への貢献」のとおり、当たり前のことを当たり前に一生懸命行って、自分のために、そしてみんなのために、取り組んでくれたと思います。私も生徒の皆さんから元気をもらい、感謝の気持ちでいっぱいです。今後とも西南中へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

# 西南中体育大会

## 「躍進」

### 燃やせ闘魂 めざせ限界突破



# 爽風



『主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する生徒の育成』  
『「凡事徹底」そして「自己への挑戦」・「他への貢献」』

西合志南中学校  
学校通信  
令和6年6月4日  
第3号  
発行責任者  
大山 寛  
井上 竹久

五月十九日に、体育大会が行われました。今年度は天候にも恵まれ、ご来賓の方をはじめ、保護者・地域の皆様にも多くご来校頂き、大盛況の中に開催することができました。三年生を中心として、みんなが真剣に、団の優勝、そして体育大会の成功に向けて一生懸命に取り組む姿は、正に「自己への挑戦」・「他への貢献」の姿を体現したものでした。

### 本校生徒の「他への貢献」、地域の方に感謝です

先日、地域の方とお話している際に、心あたたまる本校生徒のエピソードをお聴きしました。5月の土曜日のこと、大きな荷物を持っていらっしゃるお年寄りの方が歩道を行いていらつしやうたそうでした。そこに本校生徒3名が歩いてきたとのこと。そのお年寄りの方にその3名の生徒が「荷物を持たせようか? どこまで運ぶといひですか?」と声をかけ、荷物を運んでくれたそうです。その地域の方はこの光景をみて、たいへん感心をされていりました。まさに、本校生徒の地域での他への貢献の姿です。今回のことで、地域の方は、本校生徒の様々な場面を見られて、様々な思いをもたれていらつしやるのだなと、あらためて実感しました。このような心あたたまるお話を通じていただいた地域の方に感謝しています。



**この経験がこれからの生活に**  
 西南中生がこの頑張りを続けていけば、これからの生活も充実したものになる、そう思える体育大会と、その準備期間でした。各団が練習の段階でどういう気持ちを持ち、どう練習に取り組んでいくのか、そこが一番大切な所です。その過程でどう取り組んだかかでの深さも変わってくるからです。体育大会の取り組みを、何かを変えるきっかけにしてほしいと思います。『躍進』燃やせ闘魂 めざせ限界突破」のスローガンのもと、様々な競技や表現を頑張りました。そして、それを通して、周りに感動を与えるということを知ってほしいと思います。どの団も三年生を中心に、練習の時から精一杯頑張っていました。とある団の三年生が、解団式の時に涙を流していました。その涙は、練習の時の熱意、不安、緊張感



など、様々な思いが入り交じったからこの涙だったと思えます。その涙を見たクラスメイトや、後輩達もきつと何かを感じたに違いありません。このような思いを共有することができた集団であれば、これからはきつと何事にも一生懸命に取り組んでくれるだろう

うし、今後の生活も充実したものにできるはずですが、西南中生のこれからの更なる頑張りを期待しています。保護者の皆さま、地域の方々におかれましても、西南中をしっかりと見守っていただければと思います。どうぞよろしくお祈りいたします。

学校ホームページ更新中!  
 右のQRコード読み取り電子媒体でご覧の方はQRコード自体をタップすればページにジャンプします。



**朝の挨拶運動、頑張つていきます**  
 現在、生徒会執行部が朝から正門に立つ挨拶運動を行つてきています。本校生徒の生活重点目標である「爽・研・美」実現のためです。詳しくは左に記載しているとおりです。  
**「爽」：さわやかな挨拶**  
**「研」：時間感覚を研ぎ澄まします**  
**「美」：学校と自分を美しく**  
 これは、過去の先輩が築き上げてきた良き伝統です。しかし、厳しいことを申し上げると、残念ながら、朝の登校の様子を見たとき、伝統を受け継ぐことができていないかという、それは今からのようすです。朝から正門に立つてくれている生徒会長は、「以前より雰囲気は明るくなつてきているし、遅刻も減つてきている」と話してくれましたが、よりよくするためにどうすればいいのかと考えているようすです。本校の生活重点目標は、将来、社会の中で暮らして行くためにも必要なものです。西南中生徒の一人ひとり意識して取り組んでほしいところではあります。毎日、本校職員も朝から正門に立ち、登校指導を行つているところですが、まずは、さわやかな挨拶、時間間隔を研ぎ澄ますことについて意識してほしいと思います。ご家庭でもタイムリングをみて話題にしたいだけだと思います。



8時のチャイムが鳴り終わった瞬間の正門の様子です。もつと時間に余裕を持った行動ができればよいのですが... 今後は、生徒会と共に遅刻した人にはしっかりと指導・助言していこうと考えています。